

「日本建設」に関する今後の運営方針について

平成 18 年 1 月 19 日付『日本建設株式会社の建設事業の譲受けに係る合意書締結のお知らせ』にて、お知らせいたしました通り、当社は、本年 3 月に、日本建設の建築部門に係る株式を取得し、連結子会社化する予定です。

日本建設(建築部門)の当社グループ入りに関しましては、当社といたしましては、以下の方針にて考えております。

機動建設工業グループとしての基本方針

- 従来、当社は、推進工事・PC 工事等を中心とする土木工事を主体としておりましたが、今般、民間建築分野で全国的に展開している日本建設が当社グループに加わることにより、今後、建築・土木工事全般に亘って、総合的な建設に関わるサービス提供が可能な体制となります。
- 今後のグループ運営に関しては、従来からの機動建設工業、日本建設の特性・強みを最大限活かしながら、経営基盤の強化、営業力の強化を図ることで、お取引様にとって、従来以上のサービス提供を実現することを第一義に重視した運営を図る方針です。

今後の(新)日本建設の運営方針

- 今まで培ってきた企業文化等を尊重し、土木部門は「機動建設工業」、建築部門は「日本建設」にて、それぞれがその特徴を生かしてグループとしての運営を図る方針です。
- 正式なグループ入りに先んじて、既に、業務面では、顧客紹介を始めとする協同ビジネス推進に着手しておりますが、今後より一層、両社間での情報交換を緊密化し、両社が有する機能を補完しあうことで、グループ内でのシナジー効果の極大化を図ります。
- 取締役に関しては、当社より若干名の派遣を検討しておりますが、基本的には、従来の日本建設における経営方針・体制を尊重した運営を図る方針です。
- (現)日本建設の役職員に関しては、現状の体制のまま、(新)日本建設にて引き継ぐ予定です。
- 従来、(現)日本建設にて携わった工事、及び、当該建築工事に係る債権・債務に関しては、(新)日本建設が法的に引き継ぎます。

以上